

大学院都市持続再生学コース 東大まちづくり大学院 シラバス

講義名	都市防災論
担当教員名	加藤孝明
単位数(コマ数)	1単位 (8コマ)
講義曜日・時限	火曜日 6・7限
講義目的	本講義は、防災をまちづくり、地域づくりの中でどのように位置づけ、災害リスクの低減を図っていくかを理解することを目的とする。防災地域づくり、まちづくりを全体像を概観した上で、古典的防災都市計画を学び、根底にある災害リスクの構造、社会の災害との向き合い方を理解した上で、今後の防災地域づくり、まちづくりを展望する。防災地域づくり・まちづくりの原論と位置づけている。なお、夏学期の安全・安心まちづくりでは、復興、気候変動適応、津波防災、商業業務地区の災害への備えなど、実際に携わった具体の事例をとりあげながらテーマ別に深く学ぶ。
成績評価方法	最終課題による。出題：「講義内容に関連したテーマを設定し、論説を提出せよ」

No.	講義日程	講義時限	講義者	講義形式	講義タイトル
1	1月7日	6限	加藤孝明	フルオンライン	領域オーバービューと今の時代感
2	1月7日	7限	加藤孝明	フルオンライン	社会は災害をどう理解しているか。
3	1月14日	6限	加藤孝明	フルオンライン	ハザードを理解する。(この他に自習書：地震災害の事象)
4	1月14日	7限	加藤孝明	フルオンライン	関東大震災から防災都市計画の歴史
5	1月21日	6限	加藤孝明	フルオンライン	(古典的) 防災都市計画論
6	1月21日	7限	加藤孝明	フルオンライン	防災都市計画・防災まちづくりの最前線(概論)
7	1月28日	6限	加藤孝明	対面(生産技術研究所)	都市計画に潜在する力/都市計画が実現すべき防災目標
8	1月28日	7限	加藤孝明	対面(生産技術研究所)	都市防災が拡充すべき要素
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					